

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）

愛知みずほ大学短期大学部は、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）にかなった人材を育成するため、以下のようにカリキュラムを編成し、実施します。

1. カリキュラムは「共通科目」と「専門科目」から構成しています。
2. 「共通科目」は全学共通であり、汎用的能力（教養・倫理観と問題解決総合能力）の礎を育成します。汎用的能力は、「共通科目」を基に、「専門科目」へ楔型に組み込まれた授業科目とインターンシップ等のキャリア教育によって、育成を達成します。
3. 「共通科目」は技法知科目群、学問知科目群、身体文化科目群で構成します。
4. 「専門科目」は職業人としての専門性（専門知識・技術と実践応用）を育成します。
5. 「専門科目」では職業人を育成するため、専攻コースごとに授業科目を基礎から実践応用へと各専攻の専門性を重視して系統的に配置します。
6. 食物栄養専攻においては栄養士、生活文化専攻養護教諭コースにおいては養護教諭 2種、子ども生活専攻においては保育士と幼稚園教諭 2種（ただし、幼稚園教諭資格については通信制による支援）の各養成施設としてのカリキュラム、生活文化専攻オフィス総合コースにおいては情報処理士をはじめ各種民間資格取得のためのカリキュラムをそれぞれ編成し、実施します。
7. 専攻コースごとに、本学の特色を活かして卒業要件科目、資格取得のための必修科目と選択科目から構成しています。食物栄養専攻、子ども生活専攻、生活文化専攻養護教諭コースの科目構成は各資格の法令・規則・規定を基本に編成しています。なお、オフィス総合コースは、民間の機関が定めている資格に関する規定を基に編成しています。
8. 履修する科目の到達目標は学位授与方針との関係を明確に示し、履修の意義を示しています。
9. 学内外の実習、実験、演習をはじめその他多くの科目において、主体的・対話的で深い学びと協働性を重視した実践プログラムを編成しています。

10. 学修成果は学習到達度調査（年次毎に実施する本学独自の客観テスト）、自己評価シート（入学時と卒業時に実施する本学独自の自己診断テスト）、各種資格取得率（全国的に実施・公表される結果）と定期試験結果等で確認します。

★各専攻コースのカリキュラム・ポリシーの詳細は別に示す。

★一連の正課外教育については正課外教育の体系図（キャリア教育、専門ゼミ等）に示す。